

令和3年2月3日(水)

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会から 黒海苔を寄贈していただきました

2月3日、鳥羽地区黒のり養殖研究協議会から黒海苔を寄贈していただき、贈呈式が市長室で行われました。



寄贈は平成20年から2月6日の『海苔の日』にちなんで毎年行っており、今年で13回目となります。

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会会長の松村隆生さんは「今年のおひげはいつも以上においしい。子どもたちに食べてもらって元気づけたい」と話してくれました。

また、市長は「ふるさと給食事業を通じて地元の味や生産者さんの思いを伝えていきたい」とお礼を伝えました。

寄贈していただいた板海苔4,000枚は市内の保育所、幼稚園、小・中学校23施設でひな祭り用手巻き寿司などの献立として給食で振る舞われる予定です。